

# 中西吉日出 奈良市議会活動報告

なかにし  
よしひで

奈良市議会議員

<http://www.nakanishiyoshihide.com>



クリーンセンター  
七条地区移転計画

## 多額の費用に加え、防災上の懸念も 固執する市に再考求める

奈良市議会の中西吉日出(無所属)は、今年度の市議会活動の中で、市が七条地区へ移転建設を計画しているクリーンセンターについて、近隣市町との広域化の枠組みが崩れた今、大和郡山市の九条地区にあるごみ焼却施設と隣接する七条地区に固執する市の方針を批判し、再考を求めてきました。七条地区への建設は多額の費用が掛かることに加え、防災上の懸念も多くあり、無理、無駄な事業の推進に強く反対しています。

現在の市のごみ処理施設の「環境清美工場」は、建設から40年以上が経過しています。近年は老朽化が進み、炉が停止するトラブルも発生しています。市と地元の間では、ごみ焼却施設の移転建設を主旨とした公害調停が2005年に成立しています。

クリーンセンター建設は当初、近隣市町との広域で運用していく方針を前提に仲川元庸市長が七条地区での建設を計画。しかしその後、生駒市や大和郡山市が広域化の枠組みから次々と離脱していったため、奈良市が単独で建設しなければならぬ状況になりました。

それでも市は七条地区への建設を固執。私は「広域化の前提で七条地区を選定した経緯があり、これが崩れた今は建設候補地を七条地区のみで推し進めようと和郡山市でも出ている」と市と仲川市長の姿勢を批判

し、再考を求めました。また今年度は、私の地元の辰市地区自治連合会と七条東オリエント自治会などから、七条地区へのクリーンセンター建設を反対する請願が4件、市議会に提出され、市議会はこれを採用しました。

現在、推測されているク

リーンセンターの事業費は450億円で、これには道路の整備や用地取得は入っており、事業費はさらに膨らむことが現実視されます。

(裏面に続く)



### 今年度の中西の議会活動

- ☑ 無理、無駄がある中、強硬の七条クリーンセンターは反対
- ☑ コストカットとサービスの向上図り、財政健全化へ
- ☑ 災害発生時の迅速な対応と、他市からの支援受け入れ強化
- ☑ 希望しない女性管理職登用制は再考を
- ☑ 税収根拠、時世に応じた積算を

